

R7取組実施プロセスシート

No.	所管部課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
1	市長公室 人権推進多文化共生課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業	外国人籍市民を対象とした相談窓口の設置	外国人籍市民の窓口での相談体制を整備するため、翻訳機を導入します。	【4月～6月の目標】(全体達成率:100%) 人権推進多文化共生課に翻訳機2台、通訳者が通訳するタブレット通訳機1台を設置し、外国人籍市民の相談対応などに活用する。翻訳機2台のうち1台については貸出し用とし、他部署でも活用する。	4月:仕様書案の作成。 5月:見積合わせ、業者の決定、契約、翻訳機の納品 6月:翻訳機2台、通訳者が通訳するタブレット翻訳機1台を設置し、外国人籍市民を対象とした相談窓口の開設。市ホームページ、SNS等による周知。府内周知。 7月:市広報誌で周知。	→	4月:業者の情報収集、仕様書案の作成。	
2	市長公室 人権推進多文化共生課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業	多文化共生推進事業	日常会話を学ぶ日本語講座の開設	来日して間もない外国人籍市民が日本語での日常会話を習得するため、日本語講座を実施します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:20%) 事業者の公募、選定 【10月～3月】(全体達成率:100%) ボランティア養成講座受講者の募集 ボランティア養成講座の開催 1クール(全5回)実施/来場者数(実人数):10人 日常会話を学ぶ日本語講座受講者の募集 日常会話を学ぶ日本語講座の開催 1クール(全10回)実施/来場者数(実人数):10人	4月～5月:日常会話を学ぶ日本語講座仕様書作成 6月～7月:事業者の公募、選定 8月～9月:講座開催に向けた事業者との打合せ 10月:ボランティア養成講座受講者の募集 11月:ボランティア養成講座(全5回)の開催 日常会話を学ぶ日本語講座受講者の募集 12月～2月:日常会話を学ぶ日本語講座(全10回)の開催	→	4月:日常会話を学ぶ日本語講座仕様書案の作成。	
3	市長公室 人権推進多文化共生課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	子どもの人権オンブズパーソン事業	子どもの人権オンブズパーソン事業	子どもの人権オンブズパーソン事業	子どもの人権オンブズパーソン条例の一部改正	民間の機関等が子どもの人権オンブズパーソンの要請に対して協力すべきであると考える根拠規定を設けます。	【4月～9月の目標】(全体達成率:70%) 他市条例の情報収集、条例改正案の作成、府内協議、市議会説明、パブリックコメントの実施、市議会の検討結果についての議会説明。 【10月～3月】(全体達成率:100%) 条例改正案の上程、議決。	4月～5月:他市条例の資料収集。条例改正案の作成。 6月:府内協議。 7月～8月:議会説明、パブリック・コメントの実施。 9月:議会説明。条例改正案の議案提出。 12月:条例改正案の上程、議決。 3月:ハンドブック(改定版)の作成。	→	4月:他市条例案の情報収集。	
4	市長公室 人権推進多文化共生課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	男女共同参画センター運営事業	男女共同参画センター運営事業	男女共同参画センター運営事業	市民活動センター・男女共同参画センターの指定管理者の選定	令和7年3月末で指定期間が終了する市民活動センター・男女共同参画センターの次期指定管理者を選定します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:60%) 募集要項の作成、公表。現地説明会の実施。申請書類受付 第1回、第2回選定委員会(プレゼン、ヒアリング、選定) 第3回選定委員会の開催、答申。選定結果の通知、議案の上程、議決、告示。協定書の締結、事務引継ぎ。	5月～6月:募集要項の作成。 7月1日～8月15日:募集要項の公表(広報かわにし7月号、市ホームページ等) 7月下旬:現地説明会の実施 7月10日～8月15日:申請書類受付 8月下旬:第1回選定委員会(委員委嘱、諮詢、採点表等) 9月中旬:第2回選定委員会(プレゼン、ヒアリング、選定) 10月中旬:第3回選定委員会(答申) 10月下旬:選定結果の通知、議案書の作成 12月:議案の上程、議決、告示 3月:協定書の締結、業務の引継ぎ	→		
5	市長公室 人権推進多文化共生課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	市民平和推進事業	市民平和推進事業	市民平和推進事業	終戦80年を記念した各種平和イベントの開催		【4月～9月の目標】(全体達成率:80%) 戦後80年戦争にまつわる体験記募集、各公民館等での人権・平和展の開催、平和行進4団体の受け入れ、戦後80年平和学習会の開催、戦争にまつわる体験談文集(過去5年間分)作成、折り鶴平和大使の長崎派遣。 【10月～3月】(全体達成率:100%) 広報じんけん12月号に戦後80年「折り鶴平和大使のナガサキ日記」、「戦争にまつわる体験談」2編掲載、体験記全編の誌ホームページ掲載、人権週間映画会で「折り鶴平和大使報告会」実施。	4月～3月:「非核平和都市宣言」の懸垂幕を可能な範囲で懸垂幕に常時掲示。 7月～8月:戦後80年戦争にまつわる体験記募集、各公民館等での人権・平和展の開催、平和行進4団体の受け入れ。 8月:戦後80年平和学習会の開催、戦争にまつわる体験談の文集(過去5年間分)作成。 8月8日～9日:戦後80年折り鶴平和大使の長崎への派遣。 12月:広報じんけん12月号に戦後80年「折り鶴平和大使のナガサキ日記」、「戦争にまつわる体験談」2編掲載、市ホームページに体験記全編掲載、人権週間映画会で「折り鶴平和大使報告会」実施。	→	4月:懸垂幕に「非核平和都市宣言」の懸垂幕を掲示。	
6	市長公室 参画協働課	2.にぎわいが生まれる川西の実現 2.歴史・観光	笑顔続く未来創造事業	まちへの愛着醸成事業	地域花火大会の開催支援	市内各地域におけるまちへの愛着醸成のため、花火大会実施を希望するコミュニティ組織を支援します。	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) 一部地域において地域花火大会を開催している。 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 今年度の状況を踏まえて、次年度以降の地域花火大会について方向性を決める。 【アウトプット】 地域花火大会開催地域数 5地域	4月:コミ連で概要説明、補助金要綱作成 5月:補助金要綱公布、相談受付 6月:ヒアリング・審査 7月:補助金交付決定 8月～12月:各地域で地域花火大会開催 10月～11月:令和8年度地域花火大会の開催について検討	→	4月:地域花火大会補助金要綱作成。コミュニティ協議会連合会で地域花火大会補助金概要について説明。		
7	市長公室 参画協働課	5.変革の歩みを止めない川西の実現 11.参画・協働	コミュニティセンター整備事業	コミュニティセンター整備事業	(仮称)コミュニティセンター川西会館の整備	旧川西幼稚園を活用し、川西小学校区にコミュニティセンターを整備します。	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) 耐震改修工事実施 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 指定管理者を選定し、開館準備を行う 【アウトプット】 令和7年度中にコミュニティセンター完成	4月～5月:入札公告 4月～6月:空き室活用についてサウンディング 6月:コミセン設置管理条例議決 7月:耐震改修工事 10月:指定管理者選定委員会 11月～12月:空き室活用についてプロポーザル、貸付け事業者決定 12月:指定管理者の指定、債務負担行為議決 1月～3月:コミセン開設準備、指定管理者との協定書作成、貸付け事業者との貸付契約書作成	→	4月:耐震改修工事等の入札公告準備。空き室活用についてサウンディング公募開始。		
8	市長公室 参画協働課	5.変革の歩みを止めない川西の実現 11.参画・協働	参画と協働のまちづくり推進事業	参画と協働のまちづくり推進事業	一括交付金制度の見直しに係る審議会の開催	コミュニティ組織が地域課題の解決に取組むにあたり、より効果的な活動となる一括交付金制度に見直しするため、審議会を開催します。	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) 審議会の開催(2回) 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 審議会の開催、答申 【アウトプット】 令和7年12月に答申完了	4～5月:第1回審議会開催に向けた事前協議、資料作成 5月:コミへのアンケート作成 6月:第1回審議会開催 7月:答申案の作成、審議会会长との協議 8月:第2回審議会開催 9月:答申案の修正、審議会会长との協議 10月:第3回審議会開催 11月:答申案の最終調整 12月:第4回審議会開催(進歩により審議会会长との協議のみ)、答申	→	4月:令和7年度審議会の進め方及び答申後のスケジュールについて検討。		

R7取組実施プロセスシート

No.	所管部課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
9	市長公室 参画・協働課	5.変革の歩みを止めない川西の実現	11.参画・協働	参画と協働のまちづくり推進事業	自治会支援事業	自治会支援のあり方に係る自治会との懇談会の開催	自治会組織や活動に対する市の支援のあり方等を検討するため、自治会との懇談会を開催します。	【4～9月の目標】(全体達成率:60%) 懇談会の実施内容決定、懇談会開催 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 懇談会の開催 【アウトプット】 自治会との懇談会回数:6回	4月:自治会の課題について整理 5月:課題把握や懇談会のあり方について協議 6月:懇談会の実施内容及び方法について協議により確定 7月・8月:会場・講師等の手配、自治会への周知と日程調整 8月・9月:市長との最終調整(意見等の整理、回答案の協議) 9～11月:自治会との懇談会を随時開催	→	4月:自治会の課題について整理し、部内共有。	
10	市長公室 広報広聴課	2.にぎわいが生まれる川西の実現	4.歴史・観光	笑顔続く未来創造事業	笑顔続く未来創造事業	ひいぶう広場における情報発信	アステ川西内のひいぶう広場に設置しているLEDビジョンを活用し、子育て支援情報を中心に市政情報等を発信します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:100%) 配信内容の再検討と再検討内容の配信 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 継続 【アウトプット指標】 LEDビジョンでの発信数:48件以上	4月:市広報誌の中から抜粋し配信(令和6年度から実施) 5月～6月:掲載内容などについて庁内照会 7月～:調整した内容について配信開始(定期・随時)	→	4月:広報誌内容を配信した	
11	市長公室 広報広聴課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	広報広聴事業	情報提供推進事業	やさしい日本語の市ホームページへの導入	市ホームページ上で発信している情報を、分かりやすく伝わりやすい日本語で届けるため、「やさしい日本語」に変換するサービスを導入します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:100%) 市ホームページでの「やさしい日本語」への変換サービスの導入、広報誌などによる周知 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 継続	4月:サービス導入・運用開始 5月:プレスリリース・SNS・市HP・デジタルサイネージによる周知 6月:広報誌による周知	→	4月:サービスを導入し、運用を開始した(24日)	
12	市長公室 広報広聴課	5.変革の歩みを止めない川西の実現	12.行政経営	広報広聴事業	情報提供推進事業	市内広報板の移管及び撤去	市内の広報板について、情報取得手段として一定の役割を終えたと判断し、地域団体への移管、又は不要なものは撤去を進めます。	【4月～7月の目標】(全体達成率:50%) 地域団体との調整、意向確認と市民などへの周知 【8月～3月の目標】(全体達成率:100%) 地域への移管または撤去 ※地域との調整の状況によっては、翌年度以降となる可能性あり 【アウトプット指標】 ニーズ調査など事情把握、検討が終了している地域:14コミュニティ全て	4月～5月:自治会、コミュニティへの説明・調整開始 6月:自治会対象に意向調査 7月:調査結果取りまとめ 8月～3月:調整ができた地域から順次、撤去・移管 9月:取り組み内容を広報誌などで市民などへ周知 ※地域との調整の状況によっては、翌年度以降となる可能性あり	→	4月:自治会、コミュニティへの説明に向けた課題整理	
13	市長公室 広報広聴課	1.人が豊かに育つ川西の実現 2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	2.人権・ジェンダー平等・多文化共生	広報広聴事業	広聴事業	LINE拡張機能の追加(多言語化対応)	LINE上で発信している市の情報を、日本語がわからない外国人が自身の母国語で理解できるよう、LINEの多言語対応を実施します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:100%) 多言語対応可能なLINEの事業者の選定及びサービス導入 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 運用開始・継続	4月:仕様書作成 5月:公募 6月:プロポーザル実施・業者選定 7月:契約締結 7月～9月:システム構築・テスト 広報誌・市ホームページ・SNS・デジタルサイネージなどによる周知 10月～:運用開始	→	4月:公募にむけた仕様書作成	
14	市長公室 広報広聴課	5.変革の歩みを止めない川西の実現	12.行政経営	広報広聴事業	広聴事業	生成AIによる検索サービスの導入	市ホームページ内のサイト内検索において、必要な情報を即座に提供するため、生成AIを活用したサービスを導入します。	【4月～9月の目標】(全体達成率:100%) 生成AIを活用した市ホームページの検索サービス事業者の選定及びサービス導入 【10～3月の目標】(全体達成率:100%) 運用開始・継続 【アウトプット指標】 生成AI導入後における市HP内検索利用回数:8,000件	4月:仕様書作成 5月:公募 6月:プロポーザル実施・業者選定 7月:契約締結 7月～9月:システム構築・テスト 広報誌・市ホームページ・SNS・デジタルサイネージなどによる周知 10月～:運用開始	→	4月:公募にむけた仕様書作成	